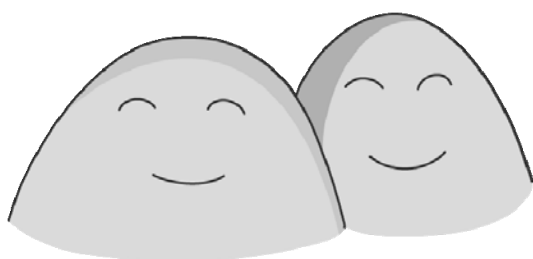




# あすなろだより

2015年1月13日

発行 三重県立<sup>こども</sup>小児心療センター あすなろ学園 広報担当  
〒514 0818 三重県津市城山1 12 3 TEL.059 234 8700 FAX. 059 234 9361  
MAIL: asunaro@pref.mie.jp URL: http://www.pref.mie.lg.jp/ASUNARO/HP/



## キャンプ報告!

今年も、治療キャンプに行ってきました。当園では入院治療の一環として、子どもの発達に見合ったあそびを取り入れた活動である“あそび臨床おもしろクラブ”を行っており、治療キャンプはその活動のひとつです。大人があそびのモデルを示し一緒に活動に取り組むことで、子どもたちが集団での活動に意欲を持ち、ルールを守ることや適切に集団行動できる力を身につけていきます。



治療キャンプには2つのねらいがあります。まず1つめに、非日常環境の中であそびを取り入れた健康的な活動を通して、達成感を味わうこと。2つめに、同年代の子どもたちとの集団活動を通して対人スキルを身につけること。これらを達成できるように計画しました。

今年度は中学生を対象としましたが、キャンプを経験したことがない子どももあり、準備活動は緊張感と不安が漂う中、始まりました。子どもたちは各自目標を持って参加しますが、最初はなかなか実力を発揮できず、グループ間での話し合いもままなりませんでした。



準備活動では、様々な職員が子どもたちにキャンプのイロハを伝えるための工夫をしています。進行係はウォークラリーをしたことのない子どもたちのため、学園周辺でのウォークラリーを実施し、当日のイメージ化につなげるようにします。食事係は包丁の使い方やレシピを、図を使って視覚的にわかるように説明します。また、実際に焼きそば・お好み焼きを作り、本番に備えます。準備係はシュラフの使い方を実際に指導します。子ども係は子どもたちと一緒に活動し、各自目標を達成できるように励まし支援していきます。このような事前の準備活動を通して、子どもたちはそれぞれの目標に向かって取り組み、集団での協調性を身につけていきます。

キャンプ初日は青山高原山頂にて、事前に練習をしたウォークラリーから始まりました。グループのメンバー同士で声を掛け合い相談しながら行いました。森林の中を歩き、普段目にしない風車を見て非日常の景色に心身共にリフレッシュされました。同時にポイントをクリアする達成感を仲間と一緒に味わうことができました。



2日目はキャンプ場全体を使い、グループで団結力・知力・体力を合わせて行う“トレジャーハンター”をしました。それぞれが役割を持って、子どもはもちろん職員も一緒になって場内を夢中で走り回りました。みんなで協力してお宝券を手にした子どもたちの顔には、すてきな笑顔が溢れていました。

最後の夜は、キャンプの醍醐味であるキャンプファイヤー。各グループがしっかり練習を積み重ね、それぞれに工夫を凝らしたすばらしい発表を見せてくれました。その姿は自信と満足感にあふれて堂々としており、一つ成長したことが垣間見える瞬間でした。そのことを子ども自身も感じ取った様子でした。子どもたちは心地よい疲れとともに入眠し、職員は折からの台風情報を確認しながら、翌日の行動を打ち合わせました。



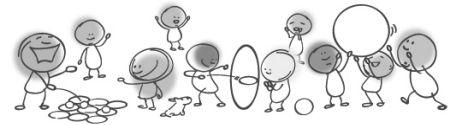


一夜明けると、天気は一変。茶色く増水する川、横なぐりの雨。その中、急遽あすなろ学園に帰ることになりました。普段なら急な変更が苦手な子どもたちも、混乱することなく職員の指示を聞き、みんな落ち着いて行動できました。

キャンプの最後は表彰式。子どもたちがそれぞれの目標を達成できたことを話し合い、関わった全員の前で表彰状を受け取りました。

キャンプはここで終わりですが、日常生活は続きます。今後はキャンプで取り組んだ目標の成果を、日常生活場面で活かしていくことが大切になります。これからも子どもたちが新たな目標に向かって取り組めるように、日々の支援を続けていきたいと思えます。

## あすなろ学園シンポジウム報告



平成26年7月31日、三重県総合文化センター中ホールにて、「発達障がいの社会的自立について ～ 幼児期からの途切れない支援の実現を目指して ～」と題したシンポジウムを開催しました。産業医科大学産業医研修センター助教の永田昌子（ながたまさこ）先生をお招きし、教育関係及び医療・福祉・行政関係の方々を中心に600名以上の方がご参加くださいました。

### 永田 昌子（ながた まさこ）

産業医科大学 産業医実務研修センター 助教

資格 日本産業衛生学会 指導医  
労働衛生コンサルタント

平成13年 産業医科大学 卒業  
臨床研修・後期研修後

平成16年 パナソニックコミュニケーションズ（株）産業医

平成18年 ブラザー工業（株）産業医

平成20年～現職



発達障がいの方は職場でどのような困難が生じるか、適応して働くためには何が必要で誰が支援を担うのか、等について詳しくご説明いただきました。産業医として相談・治療に携わってこられた経験から、職場で生じる困難さは様々であるものの、支援の主な担い手となる人々が、それぞれの立場と強みを理解し連携していくことが大切だということについてお話しくださいました。

次のコーナーでは、シンポジスト3名（当園の保育士、生活指導員、医師）からの日々の取り組みや事例について発表をし、その後永田先生を交え、幼児期からの途切れない支援の実現を目指すためにはどうすればよいか、大人になった方たちの社会的自立を目指すためにはどのような支援や取組が必要になってくるかを議論しました。



☆お知らせ☆

来年度講演会は、平成27年7月31日（金）午後、  
三重県総合文化センター文化会館中ホールにて開催予定です。



## 外来診療のご案内

（平成27年1月1日現在）

\* 診察は完全予約制です。

都合により変更になる場合もあります。

● 予約電話番号 **059-234-9700**

（ 予約電話  
受付時間  
（月～金） 9:00～12:00  
13:00～16:30 ）

曜日	月	火	水	木	金
1 診	中島	西田	西田	大橋	大槻
2 診		中西	石田	中西	笹岡
3 診	小崎		大槻		
4 診	笹岡	中島	中野		中野